

6年生が卒業。そして、今日は令和7年度修了式を行いました。

春の訪れを感じる季節になりました。3月18日、6年生102名が卒業しました。4月に比べて、ぐんと大きくなった子供たちの表情が凛々しく、立派な姿で卒業しました。卒業式の校長式辞の中で、心に響いたことを一部抜粋して紹介します。

一つは「行動する人になろう」ということです。世界的なアラブ研究者であるビル・ハリスという人は、ある講演で「行動する2%になれ」と、訴えたそうです。これは、たとえ本を読んで、書いてあることがいいことだと思っても、実際に行動する人は2%しかいないということなのです。(中略) 何もしない90%以上の人の仲間になるか、読んで実行する数%の仲間になるか、どちらになるかはみなさん自身が決めることです。いいと思ったことを実行し、みなさんも「行動する2%」になってください。

もう一つは、たとえ困難に出あっても決してあきらめずに、その中でよい方法を見つけ前向きに取り組む人であってほしいということです。「前程万里(ぜんていばんり)」、この言葉は、みなさんのこれからの道のりがまだ長いこと、未来の道のりが希望に満ちあふれていることを意味しています。今まで経験したことのない新しい世界、新しい出来事にこれからたくさん出あうでしょう。いいこともあれば、辛いことや苦しいこともたくさんあります。その辛さや苦しさに負けてしまって進むことをあきらめてしまつては、輝く未来を描くことはできないでしょう。その辛さ、苦しさを乗り越えて、自分の力でどんどん道を切り開いてほしいと思います。

頭で考えているだけで、なかなか行動に移せないことがあります。行動することが大事だと、改めて教えていただきました。

その後、PTA 会長様から祝辞をいただきました。これからの社会は「正解のない時代」、だからこそ大切になるのが、「最適解、ベストな答え、ベストな解決方法を探し続ける力」であるというお話でした。附属小学校では、「問い」をたて、友達と対話し、調べ、考え、発表する学びを積み重ねてきた、それに、教科の学習をとおして、すでに「正解は一つではない」という世界を経験しているという、教職員にとっても、有り難いお言葉も頂戴しました。そして、「これから先は未知の世界」という局面が訪れたときに、思い出してほしい言葉は「挑戦(チャレンジ)」だと伝えていただきました。

その話を聞きながら、普段の子供たちの姿を思い出しました。子供たちは、日々の生活の中で「挑戦(チャレンジ)」を繰り返しています。当たり前のことですが、うまくいくこともあれば、うまくいかないこともあります。うまくいったときは、一緒に喜び、たっぷりと認めることが大事です。反対に、うまくいかなかったときは、事実を確認し、どうすればよかったのかを一緒に考えることが大事だと考えています。子供たちは、失敗を繰り返しながら成長します。失敗したときには、立ち止まってしっかりと振り返ることが、次の行動へと繋がると信じて、日々接してきました。これからも、挑戦を繰り返し、成長する子供たちをしっかりと支えていきたいと思いました。

保護者の皆様には、本年度も本校教育活動に多大なご支援、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。春休みをはさみまして、4月からは令和8年度の学校生活が始まります。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

以下、今後の予定についてお知らせします。



制服の変更について

前回の学校通信で、制服の見直しについてお知らせしました。PTA執行部の方にもご参加いただき、制服の業者選定委員会を開き、今後相談をする業者が決まりました。各社のプレゼンテーションを拝聴し、最近の制服の進化に驚きました。タグをつけることや乾くことで臭いが軽減されたり、暗いところで光が当たれば光るものがついていたりします。これからは、決まった業者と制服のデザインについて相談をしていきます。順調に進めば、令和9年度入学生から新しい制服に替わる予定です。

授業時数の確保に伴う変更について

近年、夏の暑さが厳しい状況が続いています。登下校中の暑さも心配ですので、次年度から夏休みの終わりを遅くします。それに伴う授業時数確保のため、以下の2点について変更いたします。ご理解の上、ご協力をお願いいたします。

- ① 本年度まで秋季休業の期間を土日も含めて5日間としていましたが、次年度より土日を含めて4日間となります。次年度の予定としましては、10月15日(木)～10月18日(日)です。
- ② 3年生の時間割が変更になります。3年生は、月、水、金曜日は5校時、火、木曜日は6校時です。前期は変更ありませんが、後期から月曜日が6校時日課となります。4～6年生のであう学習があるときは、今までどおり4校時終了後下校します。

宿泊体験学習について

宿泊体験学習の見直しを始めました。「前年度踏襲」で続いてきたことについて、「子供たちのよりよい学び」に繋がる体験学習に変えていきたいと考えています。

現在決定していることは、3年生の「マキノの宿泊体験学習」です。始まった当初は、全校で縦割り活動として行っていました。それが徐々に縮小され、3年生の宿泊体験学習となりました。以前は、総合的な学習の時間の「川探検」をした頃もありましたが、現在は川岸から川の様子が見られないくらい草が生い茂っています。また、宿泊先の民宿の方々からは「高齢になり、いつまで受け入れられるか・・・」というお声もいただいています。時代の流れに沿った環境の変化と、3年生の学びの視点から、違う探究活動を設定することにいたしました。従って、「マキノの宿泊体験学習」を次年度は実施しません。新しい活動につきましては、4月以降にお伝えします。他の学年の宿泊体験学習についても、変更することがありましたらお知らせしていきます。ご理解、ご了承いただきますようお願いいたします。

中庭の桜の木について

中庭に、桜の木が2本あります。春には、見事な花が咲き、心が癒やさる大事な存在でした。その桜のうろが、残念なことに大きくなり、このまま持続させておくと倒木の恐れがあるため、伐採することになりました。本年度の入学式で、多くの方々が写真を撮っておられた風景を思い出すと、たいへん残念で胸が痛いのですが、子供たちの安全を守るためにはやむを得ない状況です。幸いにも、根元から新しい枝が出てきています。これからは、その枝が大きく育つことを願います。

(文責 齋藤 昌代)